

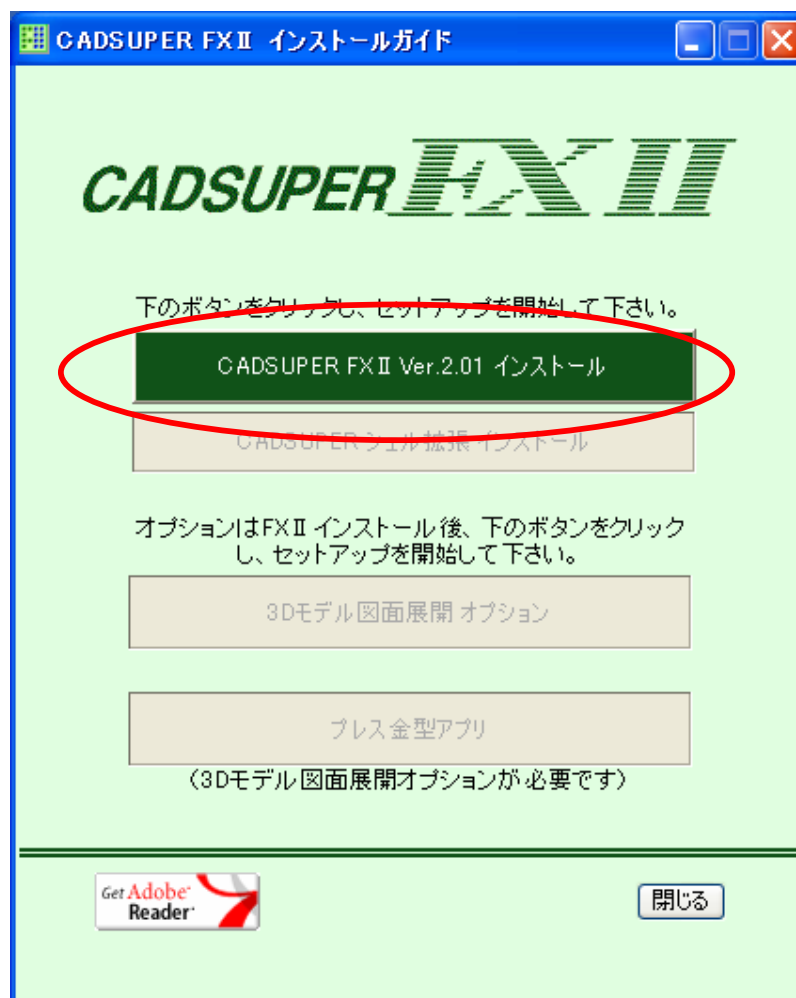
## CADSUPER FX II インストール手順

(CADSUPER FX Ver.10.02 と同時使用する場合)

CADSUPER FX II を新規にインストールする場合は、インストールマニュアルを参照しながら、インストールウィザードに従い通常にインストールしてください。

【CADSUPER FX と同時使用する場合のインストール方法】

1. CADSUPER FX 同じパソコンで同時に使用する場合は、**FX Ver.10 をあらかじめインストールして置いてください。**
  - ✓ ID-BOXドライバーを書き換えますので、原則古い方から順番にインストールしていきます。
  - ✓ FX II の CD-ROM 内に CADSUPER\_FX\_Ver10.02 フォルダがあらかじめ用意されています。FX Ver.10 の CD-ROM が無い場合でもそちらのほうからインストールできます。
2. CADSUPER FX II の CD-ROM を挿入しますと、CADSUPER FX II インストールガイドが起動してきます。起動されない場合は、エクスプローラーより setup.exe を実行してください。



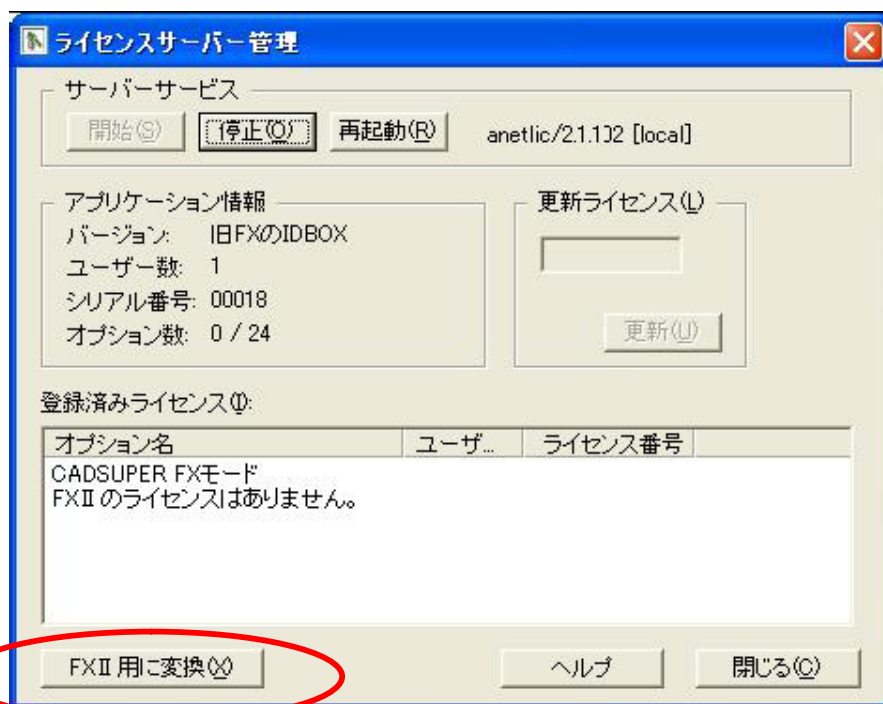
3. CADSUPER FX II インストールボタンからインストールを実行してください。  
インストールウィザードが起動しますので、インストールマニュアルを参照しながら、インストールを完了します。インストールガイドを[閉じるボタン]を押して閉じてください。  
※CADSUPER シェル拡張も合わせてインストールします。

4. ライセンス登録を行います。

FX から初めて FX II をインストールする場合は下記の手順となります。

4-(1)ライセンスユーティリティの起ち上げ

『スタート』メニューより、『CADSUPER FX II 』→『ライセンスユーティリティ』を選択し、ライセンスユーティリティを起動します。起動すると、下記画面が表示されます。

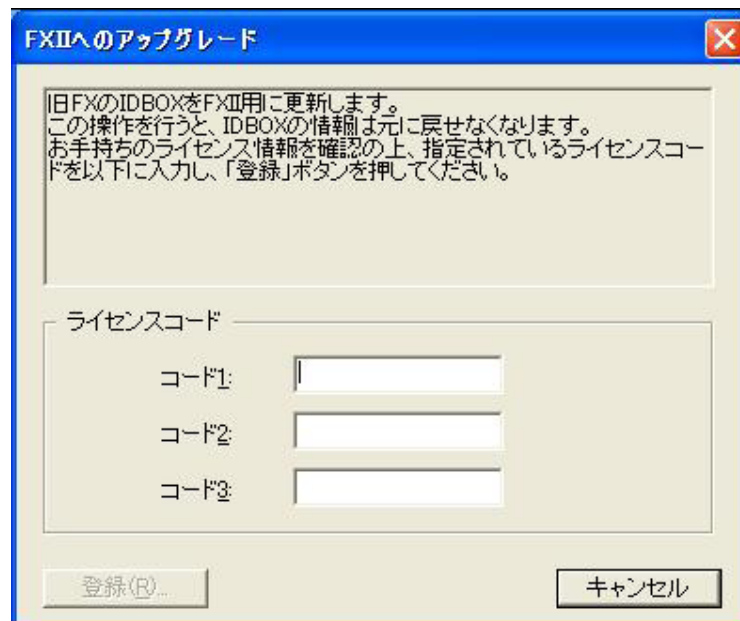


このように表示されない場合、お使いのID-BOXをライセンスユーティリティでFX II 用に更新することが出来ません。お手数ですが、弊社またはご購入販売店までお問い合わせ下さい。

4-(2)ID-BOXの情報をFX II 用書き換える

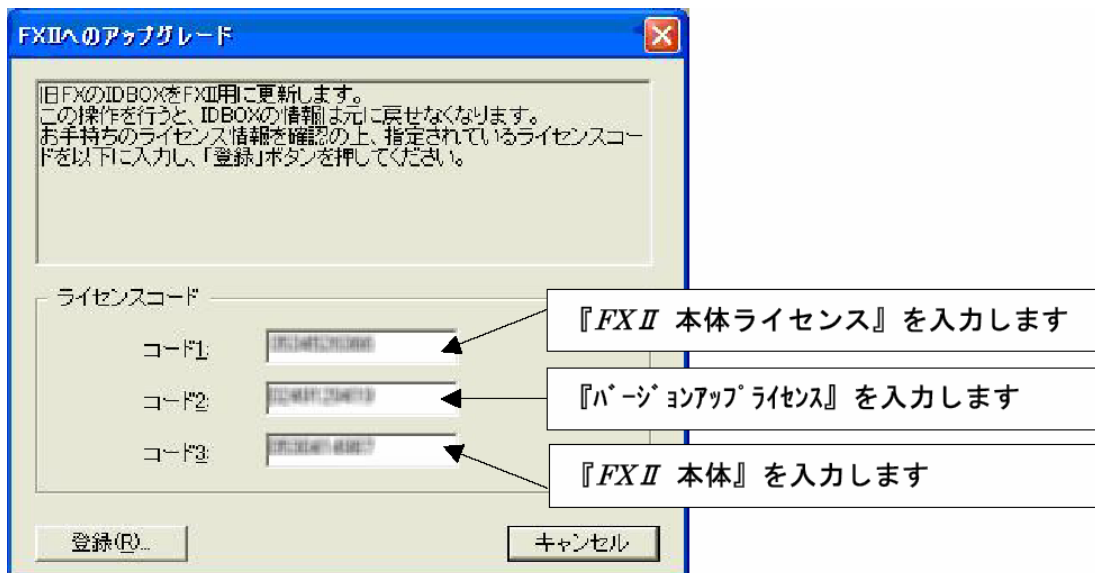
**「FX II 用に変換」**ボタンをクリックします。

以下の「FX II へのアップグレード」ダイアログが開きます。



☞注意: 以後の操作でID-BOXの書き換えを行います。一度書き換えたID-BOXの情報は元に戻せなくなります。入力するライセンスコードを間違えると、FX IIとFX 共に起動しなくなります。操作には十分ご注意ください。

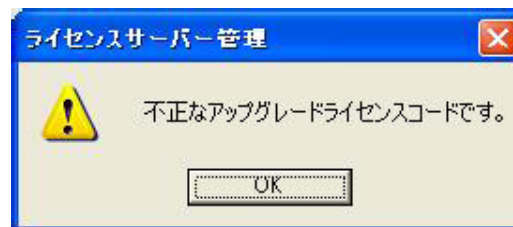
お手持ちのライセンスNo.をそれぞれの項目に入力します



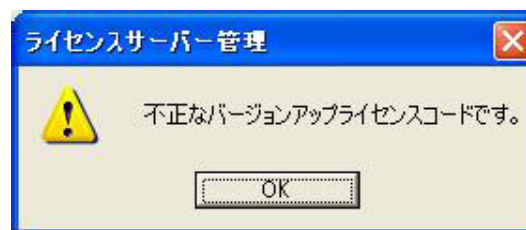
コードを全て入力すると、「登録」ボタンが有効になります。  
もう一度内容を確認の上、「登録」ボタンをクリックします。

間違ったライセンス番号を入力した場合はエラーメッセージが表示されます。  
下記のエラーがでた場合は再度ライセンス通知書を確認し正しい番号を入力してください。

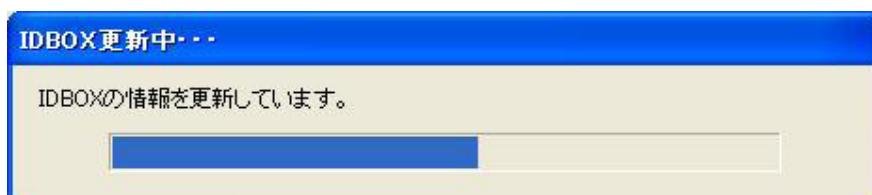
『FX II 本体ライセンス』  
『FX II 本体』のライセンスを間違った場合



『バージョンアップライセンス』のライセンスを  
間違った場合



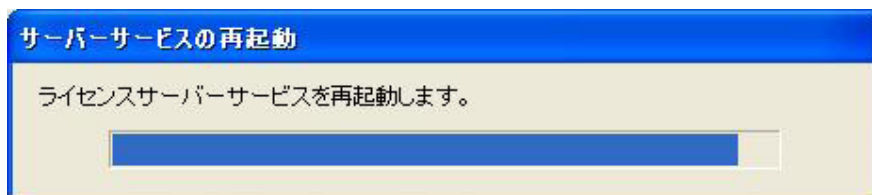
正しいライセンス番号が入力されていればID-BOXの書き換えを行います



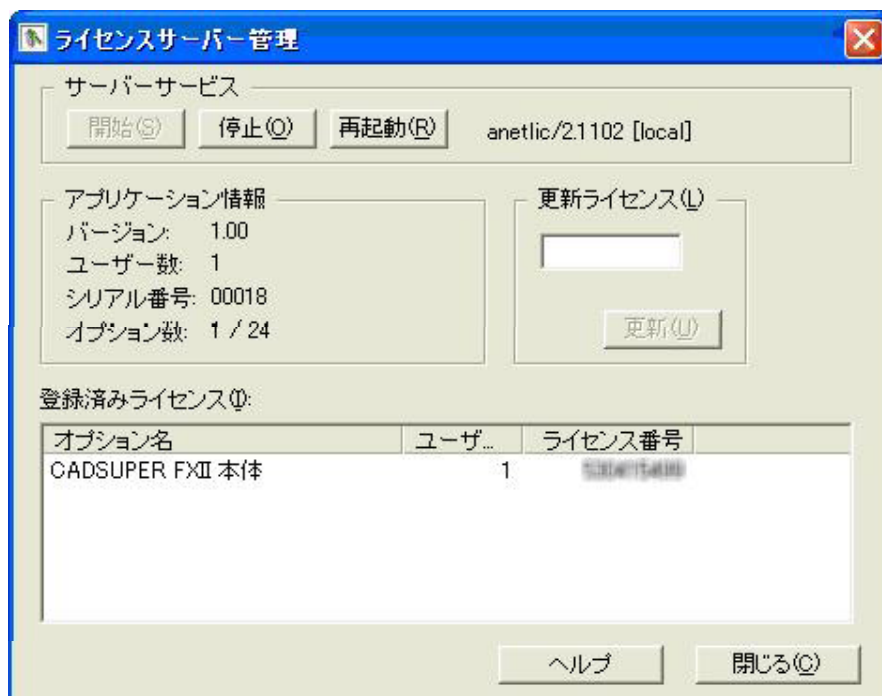
書き換えには多少の時間がかかります。この表示が出ている間にID-BOXを引き抜かないで下さい。

ID-BOXが破損し、使用できなくなる場合があります。

ライセンスサーバーが起動していれば、自動的にサーバーサービスが再起動されます。



5. 登録ライセンス情報の確認。下記のようにライセンスとシリアル番号が表示され、登録済みライセンスに CADSUPER FX II 本体のライセンス番号が入力されます。



これで、FX II 用ID-BOXへの移行は完了しました。

尚、サーバーサービスの「開始」ボタンが有効になっている場合(注1)は、ライセンスサーバーサービスが停止していますので、「開始」ボタンをクリックしライセンスサービスを開始してください。以後、FX II が動作可能となります。



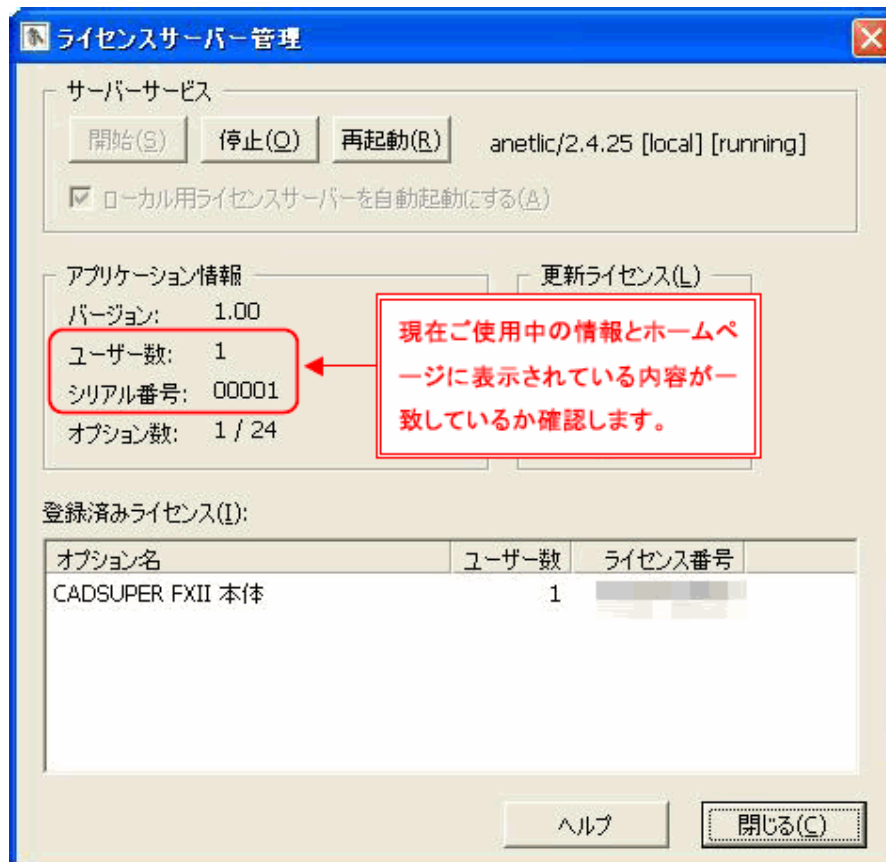
(注1)  
開始ボタンが押せる状態(開始の文字が濃くなっています)

☞ライセンスサーバーサービスは、以後コンピュータの立ち上げと同時に自動的に行われます。ライセンスサービスが「開始」状態になったら、「閉じる」ボタンで終了します。

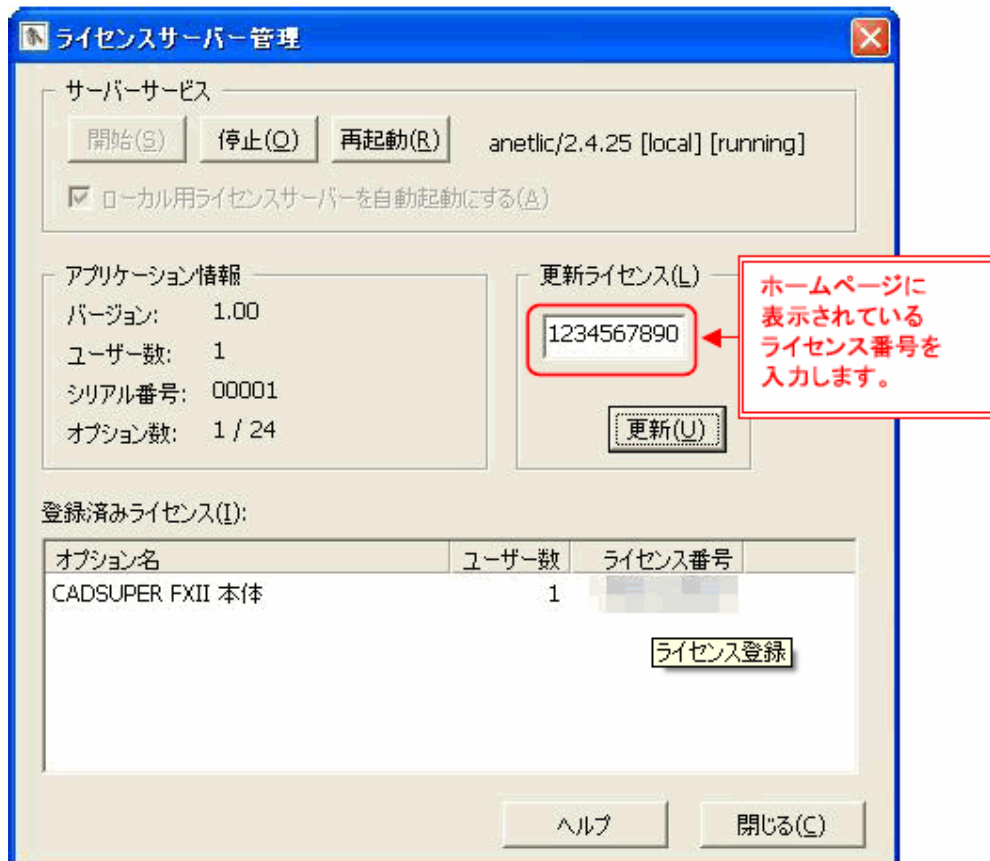
☞注意事項【重要】

- ①. ウイルス対策ソフトにてファイアウォールを設定されている場合、ライセンスサーバーが正常に動作せず、ID-BOXが認識しないことがあります。  
対処方法等の詳細は、弊社ホームページをご覧くださいませよう願いたします。
- ②. ノートパソコンをご利用の場合、スタンバイ・休止状態から復帰した際、一時的にライセンスが認識しない場合があります。その場合は、上記ライセンスサーバー管理にて、「再起動」のボタンを押すか、一旦マシンを再起動していただきますようお願いいたします。

6. FX II のインストールしたバージョンのライセンスを登録します。

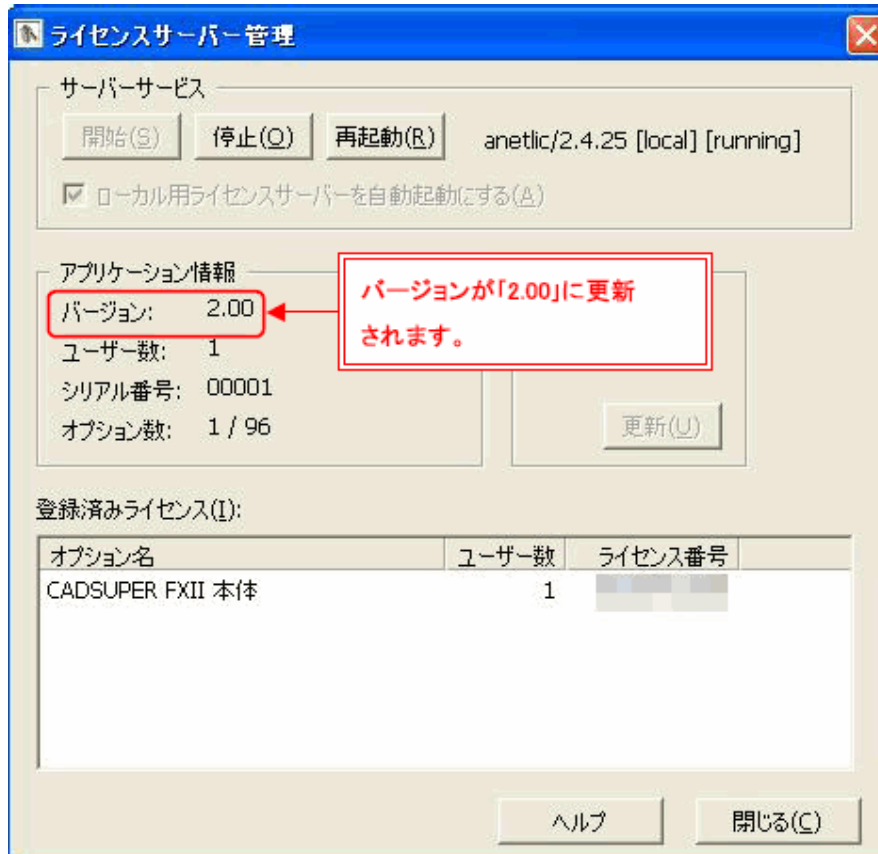


ライセンス番号を入力します。



[更新]ボタンをクリックします。

ID-BOX 情報が更新され、バージョンが「2.00」となります。



閉じるボタンを押してライセンスユーティリティを閉じてください。

7. FX を同時に使用するためのバッチファイルをインストールします。

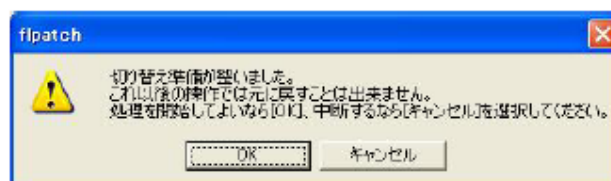
**※一度パソコンでバッチを実行させている場合は必要ありません。**

[場所] 例 C:\Program Files\ANDOR\CADSUPER FX2\Tools\IDBOX\FX\flpatch.exe  
flpatch.exe ファイルをダブルクリックして実行いたします。

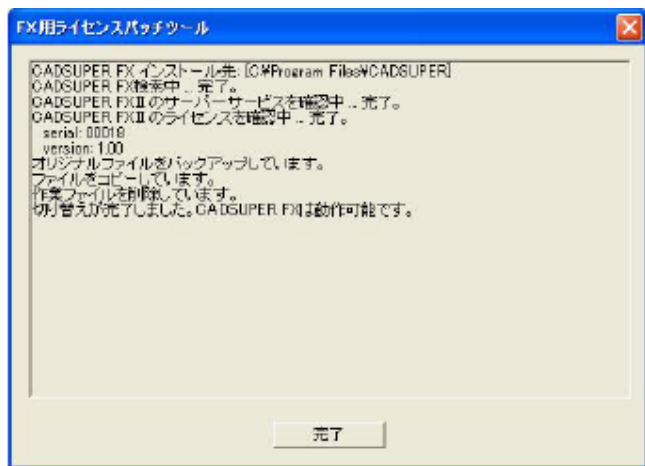
下記画面が出て、FX のインストール情報や FX II のライセンス情報を検査し、修正の為の準備を行います。



修正の確認。以下の最終確認のメッセージが表示されます。



OK をクリックすると修正ツールが適用されます。  
完了画面が表示されましたら、FX は動作可能です。



8. ID-BOX を認識するドライバーが入っているか確認。

[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]を起動し、Sentinel Protection Installer 7.1.1 が登録されているか確認してください。

